

令和7年度入試に向けて 紅葉川高校を「あなた自身で」体験してください

学校見学会 予約制(インターネット利用)

7月19日(金)
8月2日(金)

部活動体験 予約制(インターネット利用)

部活動ごとに企画・実施します。
本校 Web サイトでご確認ください。

学校説明会 予約制(インターネット利用)

10月5日(土)
11月16日(土)
12月25日(水)
1月8日(水)

授業公開

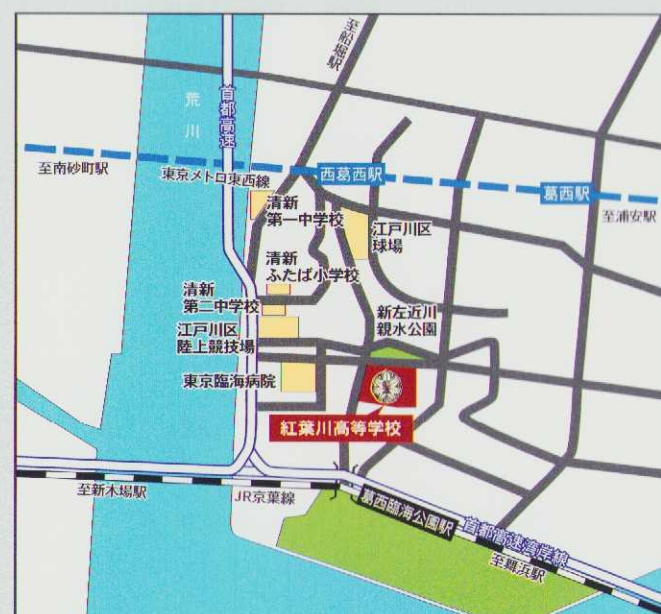
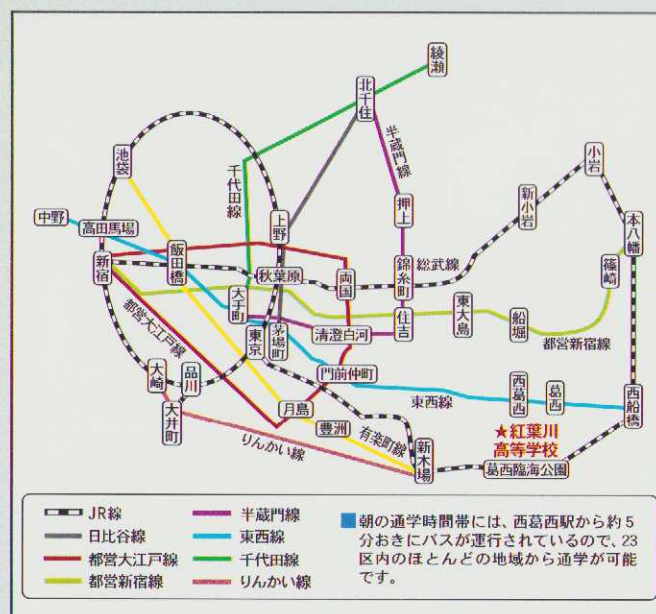
10月5日(土)

紅葉祭

9月13日(金) 校内発表
9月14日(土) 一般公開

※来校される際は、上履きをご持参ください。
※各日程は変更となる可能性があります。
お手数ですが、本校 Web サイトにて、日程・予約方法等をご確認ください。

交通アクセス



東京都立紅葉川高等学校

〒134-8573 東京都江戸川区臨海町2-1-1
TEL : 03-3878-3021 FAX : 03-3878-3049
<https://www.metro.ed.jp/momijigawa-h/>



最寄りの駅

- 東京メトロ東西線「西葛西駅」から徒歩19分、またはバス利用で14分「紅葉川高校前」から徒歩1分
- JR京葉線「葛西臨海公園駅」から徒歩19分、またはバス利用で8分「中左近橋」から徒歩6分、もしくはバス利用で7分「中央卸売市場葛西市場前」から徒歩7分



東京都立紅葉川高等学校

Tokyo Metropolitan MOMIJIGAWA High School

教育理念

文武両道

文：授業を大切に、自分の興味分野を大切に。情熱のある学びで第一希望の進路の実現へ。
武：行事や部活動を100%でやり切る。仲間と夢中で作り上げる経験は次に向かう覚悟になる。

自主自立

自立とは生徒が学校生活で共同体意識を持つことと捉えています。他人に関心を持ち、互いの違いを認め、自分も認められる生徒は、自分への執着（人の評価が気になる等）から他者（友人等）へと関心が変わる。人に何ができるかを喜びとともに見いだす、幸福な人間関係を作れる生徒の育成を目指します。

校訓

本校の校訓は「敬愛、協力、気概、自律」です。

社会が変わり、求められる知識や技術は変わっても、人間として必要な姿勢は変わりません。96年の本校の歴史を通して紡いできたこの校訓を時代の要望に応じた形で、具現化し、これからの社会で求められる、豊かな人間性、主体性、コミュニケーション能力、思考力、行動力、課題発見・解決力などを育成し、どのような時代であっても、他者を大切に、前向きに、自分の力で人生を切り拓くことのできる人材を育成します。

スクールミッション

文武両道、自主自立の精神を身につけ、たくましく生きる力を育成することを教育目標とし、キャリア教育や全ての教育活動を通じて、目標達成力、情報収集力、論理的思考及び行動力、規範意識、困難を克服する力をそなえ、周囲の人と共存・協働し、積極的に人生を切り拓く生徒を育成します。

スクールポリシー

(1) グラデュエーション・ポリシー

- ① 他者の話をよく聞くとともに、自らの意見を表明し、適切な行動を選択できる人材を育成する。
- ② 敬愛・協力・気概・自律の理念にのっとり、自己の可能性を育成する。
- ③ 周囲と共存・協働し、積極的に人生を切り拓く力を育成する。

(2) カリキュラム・ポリシー

- ① 思考力・判断力・表現力を身につけ、それを伸ばすためにすべての教科の学習に積極的に取り組ませる。
- ② 自ら情報を集め、論理的に考え行動できる力の形成に取り組ませる。
- ③ 社会性と責任をもって互いに尊重しあい、適切にコミュニケーションをとれる力の形成に取り組ませる。

(3) アドミッション・ポリシー

- ① 大学進学への目的意識をしっかりと持ち、高い志望を掲げて努力をする生徒。
- ② 国語・数学・英語・理科・社会の基礎学力があり、さらに深く学ぼうとする生徒。
- ③ 学校生活の規律を守り、広く他人への配慮ができる生徒。
- ④ 部活動、学校行事、ボランティア活動等に積極的に取り組む生徒。

90年の歩み

昭和3年 東京市日本橋区楓川専修女学校として創立
昭和6年 東京市日本橋家政女学校と改称
昭和15年 東京市立日本橋高等家政女学校と改称
昭和18年 東京都立日本橋高等家政女学校と改称

昭和21年 東京都立紅葉川高等女学校と改称
昭和23年 東京都立紅葉川高等学校と改称
昭和60年 江戸川区臨海町に移転
平成30年 創立90周年記念式典を举行

制服



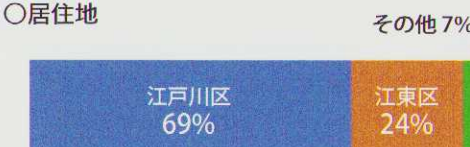
冬服は、ダークグレーのブレザーにネクタイ、リボンを着用します。
夏服は白のワイシャツの他、白、黒、濃紺のポロシャツの着用も可能です。
女子はスカート、スラックス、ネクタイも着用可能です。

生徒の状況（2024年4月現在）

○在籍数

	1年	2年	3年	計
クラス数	6	7	6	19
男子	136	147	114	397
女子	102	125	122	349
合計	238	272	236	746

○居住地



○通学方法



図書館



トレーニングルーム



多目的ホール



教室



パソコン室



プール

授業風景



先生からのメッセージ

私たちはなぜ英語を学び続けるのでしょうか？なぜ母語以外を学ぶ必要があるのでしょうか？ふと考えてみるとそのような疑問が浮かんだ人も少なくないと思います。

外国語を学ぶことは、単に知識や技能を身につけることではありません。言葉は私たち人間の発想や思考を形にするための手段であり、言葉によって私たちが生きる世界を知り、その世界を広げることに繋がります。実際に、母語の世界だけでは捉えきれない新たな発見がまだまだあります。高校で英語を学ぶと、新たな考えにたくさん触れることになります。その入り口として英語とどのように付き合っていくのかを授業で学び、さらに様々な活動に積極的に臨むことで、皆さんの世界を広げるための確かな力になっていきます。この紅葉川高校で是非多くの人と関わり、助け合いながら大いに学びに励んでください。

(英語科 池田先生)

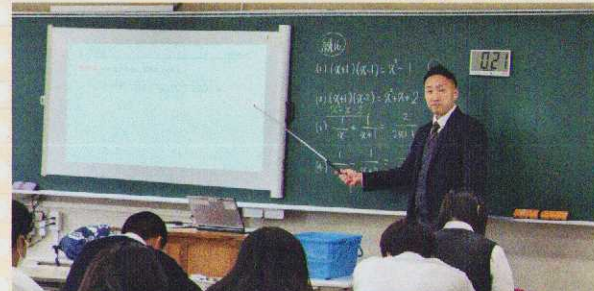


現代数学を学ぶ意味は多岐にわたります。数学は論理的思考や問題解決能力を養うだけでなく、科学や工学、経済学など多くの分野で重要な役割を果たします。また、数学の基礎を身につけることで、データ解析やコンピューターサイエンスなどの新しい分野にも対応することができます。

そのため、現代社会における数学の知識はますます重要になっているといえるでしょう。本校では、数学Ⅰと数学Ⅱで習熟度別授業を行うことで、生徒がわかる授業を実践し、理系の数学Ⅲでは、思考力表現力を培う授業を展開しています。

ぜひ、本校に入学して、“数学がわかる”を実感して、一緒に数学の魅力を体験しましょう。みなさんと一緒に学ぶことができることを心待ちにしております。

(数学科 阿部先生)



学年別学習科目と単位数（週あたり授業時数）

		単位数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
第1学年	科目		現代の国語		言語文化		地理総合		公共		数学Ⅰ★		数学A		生物基礎		体育		保健		芸術選択Ⅰ 音楽Ⅰ 美術Ⅰ 書道Ⅰ		英語コミュニケーションⅠ		論理・表現Ⅰ★		情報Ⅰ		HR				
		単位数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
第2学年	文系		文学国語				歴史総合		歴史総合		数学Ⅱ★		理科選択 物理基礎(2単位) 化学基礎(2単位) 地学基礎(2単位) より2科目				芸術選択Ⅱ 音楽Ⅱ 美術Ⅱ 書道Ⅱ		体育		保健		英語コミュニケーションⅡ		論理・表現Ⅱ★		家庭基礎		総合的な探究の時間		HR		
	理系	数学Ⅱ★									数学B																						
		単位数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
第3学年	文系		論理国語			古典探究			世界史探究 日本史探究 政治・経済			世界史演習 日本史演習 政治経済演習		体育		英語コミュニケーションⅢ		英語コミュニケーション★		自由選択		総合的な探究の時間		HR									
	理系	論理国語		数学Ⅲ		数学C		理科選択 物理(4単位) 化学(4単位) 生物(4単位)																									

自由選択 講座一覧

文学探究、古典演習、数学B演習、基礎数学、物理演習、化学演習、生物演習、スポーツⅡ、音楽Ⅰ、音楽Ⅲ、美術Ⅲ
書道演習、英語演習、国際英語、ファッション造形基礎、フードデザイン、情報Ⅱ

3学年の「総合的な探究の時間」(1単位)では、道徳教育とキャリア教育の一体化を図る教科「人間と社会」を行います。
2学年の「総合的な探究の時間」(2単位)では、「自ら考える力」や「プレゼンテーション能力」を養う、教科主体の「課題解決型学習」を行います。
★習熟度別授業
土曜日は大学進学や各種検定に向けた講習を行います。

わかった！できた！を増やす

☆習熟度別授業の実施

「論理・表現Ⅰ」「論理・表現Ⅱ」「論理・表現Ⅲ」「数学Ⅰ」「数学Ⅱ」では、習熟度別の少人数授業を行っています。学力に合った授業で、質問しやすい環境です。

☆「紅葉川学力向上プログラム」

生徒に配布される、本校各教科の教員が執筆している学習についての手引きです。勉強の仕方やノートのつくり方、身につけてほしい学力やその方法など、有意義な情報が満載です。

☆一人一台端末を活用した学習

本校では、生徒一人一台端末を活用した授業を行っており、「校内無線LAN」「大容量クラウド」を併用し、主体的・対話的な学び、個別最適化な学びを目指した授業を行っています。

英語を十分に学べる

☆充実した英語学習

各学年に「英語コミュニケーション」「論理・表現」の授業が計6単位設置され、3年間で18単位の英語学習を実施しています。さらに学びたい場合は、自由選択授業も加えると22単位の授業を受けることができます。

☆4技能を伸ばし、「使える英語」を習得できる授業

Reading、Listening、Speaking、Writingの4技能をバランスよく指導します。さらにSpeaking、Writingの実技テストを実施しており、「使える英語」を習得できます。

☆GTECの1・2年全員受検

大学入試に活用できるスコア型英語4技能検定であるGTECを全員受検します。学校を会場としての実施です。自分の英語力を測定でき、進路にも活用できます。

過去 3 年間の実績

■主な大学合格者数

大学	R 5	R 4	R 3
千葉大学	1		
明治大学	1	1	
青山学院大学	1		
法政大学	2	3	1
学習院大学	1	2	
明治学院大学	1		
國學院大学	2	4	
獨協大学	4	10	
日本大学	21	17	11
東洋大学	5	8	4
駒澤大学	4	2	3
専修大学	4	4	1
大東文化大学	2	3	4
亜細亜大学	3	15	4
帝京大学	6	26	16
国士舘大学	22	20	8
桜美林大学	7	2	5
大妻女子大学	1	3	
嘉悦大学	2	2	3
神奈川大学	6	1	1
北里大学	2		
杏林大学	6	2	2

大学	R 5	R 4	R 3
淑徳大学	3		1
順天堂大学	2		
大正大学	6	5	3
高千穂大学	4	4	5
拓殖大学	13	16	8
玉川大学	4		
多摩美術大学	1		
千葉工業大学	1	3	3
千葉商科大学	5	12	11
帝京科学大学	4	2	2
東海大学	4	4	
東京家政大学	1	4	
東京家政学院大学	2	1	3
東京成徳大学	4	2	7
東京電機大学	2	1	1
東邦大学	2		
東洋学園大学	5	3	8
二松學舎大学	1	6	1
日本体育大学	6	4	6
文京学院大学	6	10	8
文教大学	4	5	
武蔵野大学	11	13	8

大学	R 5	R 4	R 3
明海大学	8	7	4
明星大学	2	4	1
目白大学	13	17	7
立正大学	13	5	21
麗澤大学	13	5	
和洋女子大学	4	1	4

■公務員合格者数

特別区Ⅲ類	
国家公務員一般職	経済産業省
千葉県	学校事務

■主な専門学校

東京都立広尾看護専門学校
東京都立板橋看護専門学校
江戸川看護専門学校
慈恵看護専門学校
日本大学医学部附属看護専門学校
草苑保育士養成所

■主な民間就職先

株式会社 関電工
株式会社 笹木電工

令和 5 年度卒 37期生進路状況

	四年制大学					短期大学					専 門 校 等 高 等 技 術	専 門 学 校				就 職		浪 人	留 学	そ の 他	各 種 学 校	大 学 校	未 定	計
	指定校	公募	総合型	一般型	共通テスト利用	指定校	公募	総合型	一般型	共通テスト利用		指定校	公募	総合型	一般型	民間企業	公務員							
男子	13	1	12	51	10	0	0	0	0	0	0	4	0	9	3	2	1	13	0	1	0	0	120	
	87					0						16				3								
女子	17	2	18	18	2	0	0	1	0	0	0	10	2	29	4	0	1	2	0	2	0	0	108	
	57					1						45				1								
合計	144					1					0	61				4		15	0	3	0	0	228	
令和5年度	63.2%					0.4%					0.0%	26.8%				1.8%		6.6%	0.0%	1.3%	0.0%	0.0%	100%	
令和4年度	67.7%					2.6%					0.0%	20.7%				2.6%		5.2%	0.0%	0.9%	0.4%	0.0%	100%	

主な指定校推薦の大学

亜細亜大学	城西大学	帝京平成大学	東洋大学
浦和大学	専修大学	東京家政大学	東洋学園大学
桜美林大学	大正大学	東京家政学院大学	二松學舎大学
大妻女子大学	大東文化大学	東京経済大学	日本大学
関東学院大学	高千穂大学	東京工科大学	文京学院大学
杏林大学	拓殖大学	東京工芸大学	武蔵野大学
工学院大学	千葉経済大学	東京女子体育大学	明海大学
国士舘大学	千葉工業大学	東京聖栄大学	明星大学
実践女子大学	千葉商科大学	東京成徳大学	目白大学
秀明大学	帝京大学	東京電機大学	立正大学
淑徳大学	帝京科学大学	東京未来大学	和洋女子大学

八巻 真大 令和 5 年度卒業生
(江戸川区立清新第一中学校出身)

千葉大学 理学部 数学情報数理学科 1 年

紅葉川高校の先生方はとても生徒思いです。学校行事では自主自立の教育理念のもと、生徒たち自身で出し物を決定することができ、かけがえのない思い出を作れました。また紅葉川高校の生徒は文武両道の生徒が多く、誰とでも分け隔てなく接する生徒ばかりで、高校生活で悩む時には、一緒に寄り添ってくれる、そのような人が紅葉川高校には大勢います。

高校生活はたった三年間しかありません。その中で多くの選択をしなければならず、その自分が選んだ選択が、未来の自分を創っていきます。私は幾つかの選択肢の中から、一般受験で国立大学を受験することを選んだため、高校生活で多くの時間と努力を勉強に費やすことになりました。勉強は楽しいことばかりではありませんでした。しかし勉強をすること、結果を出すこと、これは必ず自分の人生をより良い方向にしていくために必要なことです。自分の興味のある分野からでも、そうでない分野でも、勉強を頑張ってください。そして、紅葉川高校で最高の青春を謳歌してください。

小野 隼哉 令和 5 年度卒業生
(江戸川区立東葛西中学校出身)

法政大学 情報科学部 コンピューター科学科 1 年

私は、一般受験で第一志望である法政大学に合格しました。一、二年時は、陸上部に打ち込んでいたため、あまり学習時間を確保することができませんでした。しかし二年生の三学期頃、部活動の記録が伸び悩んでいたこともあり、本格的に受験勉強を始め、自分の目指す将来を考え、三年時に数Ⅲ・物理を選択しました。授業では新たに数Ⅲを学びつつ、数ⅠA・数ⅡBの復習をしていたため大変でしたが、努力の結果、本番の試験では数学で九割以上とることができ、上記の大学に合格することができました。しかしこの結果は自分の努力だけではなく、わかりやすい授業やアドバイスを行ってくださった先生や、受験勉強を始める際に応援してくださった先生に助けられたからです。高校生活では、時に人間関係に振り回されることや、努力しても求めているほどの結果が出ない時があります。しかし自分の目標に向かってひたむきに走り続けていると、その姿を必ず応援してくれる人がいます。そんな人との出会いを大切に、夢に向かって頑張ってください。

高橋 厂鉦 令和 5 年度卒業生
(江戸川区立松江第四中学校出身)

青山学院大学 文学部 英米文学科 1 年

紅葉川高校を受検される皆様、何より先に自分を信じることを大事にしてください。ここで使っている「信じる」というのは、努力をしないことの正当化や、根拠のない自信を持つことではありません。根拠のない自信を持つことは楽ではありますが、長く続くものではなく、自分自身の不安を煽る要因になります。目標に向かって、小さなことでもひたむきに続けて、苦しみながらも得たものを私は本当の自信と呼んでいます。辛い時期が終わる時、邪念や煩惱は消えませんが、自分が苦心して作った、本当の自信は一生消えることはありません。今後人生で困難な場面に出会っても、この自信があなたの背中を押すでしょう。わからないことを怖がらないでください。できなかったことをできるようにになったら、自分を褒めてあげてください。

今後周囲の人間と関わる中で、あなたの不安を煽るような発言を受けても、聞き入れないでください。前に進もうとする自分の意思を大切にしてください。受検生の皆様が素晴らしい道に進めることをOGとして心から願っております。

山口 竜弥 令和 5 年度卒業生
(江東区第二砂町中学校出身)

学習院大学 経済学部 経済学科 1 年

私は「努力はいつか必ず報われる」をモットーに、大学受験に向けて勉強しました。そんな私ですが、一、二年生の時は勉強する習慣が全くなく、校内での成績もあまり良くなかったため、受験勉強のスタートはかなり遅かったです。しかし三年生になり、一般受験で学習院大学に行きたいという気持ちを抱き、受験勉強を始めました。受験勉強は大変でしたが、先生方が親身になって面倒を見てくれたことにより、最後まで努力することができました。また辛いときには、上記の言葉を思い出し、自分を奮い立たせていました。大学受験では努力が欠かせません。紅葉川高校には、その努力を応援してくれ支えてくれる人がたくさんいます。

森 萌乃佳 令和 5 年度卒業生
(江戸川区立松江第二中学校出身)

東邦大学 看護学部 看護学科 1 年

私は一年生の頃から大学受験を意識しており、二年生の冬頃から受験勉強を始めました。しかし当初はこの大学にも合格できないような学力でした。そのため通学中は勿論、少しでも隙間時間を見つけ勉強していました。少しでも問題や授業の内容が分からなかった時は、躊躇せずに先生方に質問し、特に英語は中学英語からやり直すことで、高校での英語の授業をきちんと理解できるようになりました。夏休みからは学習計画表を書き始め、起床から就寝までを細かく記入し、通っていた予備校の先生に提出していました。私の場合一般受験でしたが、受験科目に面接があったため、先生方をお願いをして何度も面接練習を行い、本番は緊張することなく話せました。ある受験校の面接官の方からは、「よく練習してきましたね」と褒められるほど上達することができました。第一志望には合格することが出来ませんでした。これまでやってきたことに悔いは一切ありません。いつも支えて応援してくださった先生や家族、友人には本当に感謝しています。どの進路を選んでも、向上心と自ら行動することが大切です。そして、自分で選んだ道に自信を持ってください。私でも出来たので大丈夫です。OGとして皆様のことを心から応援しています。

佐藤 優也 令和 5 年度卒業生
(江戸川区立南葛西中学校出身)

日本大学 文理学部 体育学科 1 年

私は高校三年生になるまでは、受験について全く考えておらず、定期テストの時しか勉強はしていませんでした。しかし、部活動引退後の六月からは、受験についてネットで調べたり、先生方のアドバイスを参考にして勉強を始めました。受験で一番大切である夏休みには、毎日八時間～十時間、夏休みが終わって、受験が終わる二月までは、毎日八時間程度の勉強をしました。この努力の裏には、先生方や部活動の仲間がいました。学校の授業がある時は下校時刻まで一緒に勉強し、ないときでも朝早く学校に集合し、切磋琢磨しながら勉強しました。勉強をしていく中で、問題が分からなかった時や、精神的に悩んだ時は、先生に話を聞いてもらっていました。部活動の仲間や先生方の支えがあったから、最後まで努力し、大学に合格することができたといっても過言ではありません。受験はとても辛いものですが、自分自身と支えてくれる仲間を信じて頑張ってください。紅葉川高校の生徒なら必ず乗り越えられます。

種市 真翔 令和 5 年度卒業生
(江戸川区立葛西第三中学校出身)

北里大学 薬学部 薬学科 1 年

私は二年生の二学期頃から受験勉強を始めました。受験勉強をするにあたって課題となったのは、「苦手科目の克服」と「勉強方法の確立」です。私がこの課題を解決した方法は、とりあえず勉強してみるということでした。勉強していくうちに、苦手だった科目も段々効率の良い勉強方法を覚え、気がつけば得意科目になっていました。勉強をしていく上で最も気をつけなければならないのは、ゲームやSNSです。辛くてもこれらを辞めなければ、自分が目指す大学の合格を勝ち取ることはできません。受験期間は必ず多くの悩みや困難とぶつかる事となります。ですので、できるだけ受験勉強を早く始めてください。そしてぜひ行きたい大学に進学してください。

中村 夏姫 令和 5 年度卒業生
(江東区立第二南砂中学校出身)

経済産業省

私は、一年生の十月から本格的に公務員試験の対策を始めました。入学直後から、自分に合う仕事・職業を調べ、国家公務員、地方公務員、警察を検討していました。先生方のご指導や、校内で開かれる大原法律専門学校の講習を経て、公務員に志望を定め、経産省と千葉県に合格できました。公務員試験の範囲は教科の限定はなく、非常に広範です。学校の授業との両立は負担でしたが、勉強方法や時間の使い方を紅葉川高校の先生方に教わり、支えていただきました。自分からも行動し、水道橋の大原法律専門学校での高校生向けの講習会にも参加しました。紅葉川高校には、自分が進むべき進路や、なりたい職業を見つけて目指すことができるパワーがあります。相談できる頼もしい先生方や、支えあえるクラスメイトも存在します。この環境を活かせるかは自分次第です。ぜひ、紅葉川高校で、なりたい未来の自分を見つけ、実現してください。

紅葉川の3大行事

体育祭 『完全勝利！～勝たないと厳しいって～』(令和6年度開催)



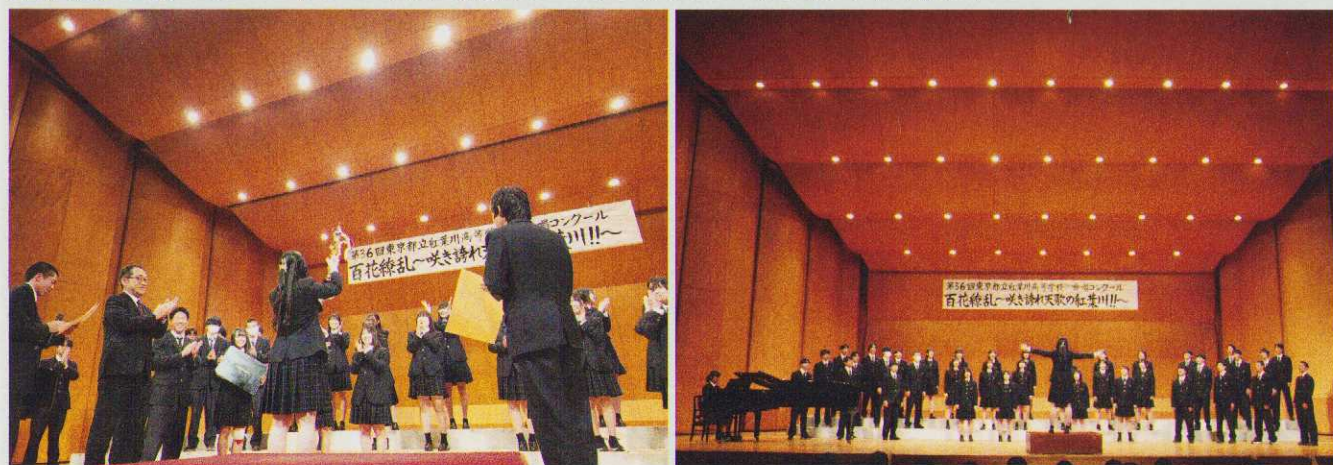
赤・青・緑の3団に分かれ、仲間と協力しながら熱い戦いが繰り広げられます。色対抗リレーや走高跳、3年生全員による色別応援パフォーマンスなど、毎年盛り上がります。

紅葉祭 百花繚乱～紅葉舞いあがる紅葉祭～(令和5年度開催)



演劇やダンス、書道パフォーマンス、ライブ、各種企画展など、色とりどりの催しで盛り上がっています。

合唱コンクール 百花繚乱～咲き誇れ！天歌の紅葉川!!～(令和5年度開催)



各クラス、一致団結して最優秀賞目指して競います。美しい歌声で最優秀賞を取るのはどのクラスか。クラスの底力を、歌に乗せて披露します。皆に届け、クラスのハーモニー！

年間の行事予定

4月	始業式 入学式 新入生歓迎会 遠足 生徒総会 セーフティ教室	8月	夏季合宿 夏季講習	2月	合唱コンクール ロードレース大会 GTEC(1・2年全員)
5月	1学期中間考査 体育祭	9月	始業式 紅葉祭(文化祭)	3月	学年末考査(1・2年)
6月	開校記念日(1日) 面談週間 1学期期末考査	10月	2学期中間考査 生徒会役員選挙		卒業式
7月	芸術鑑賞教室 終業式	11月	沖縄修学旅行(2年) 面談週間		球技大会
		12月	2学期期末考査 終業式 冬季講習		3年生の話を聞く会
		1月	始業式 文章能力検定(1・2年全員)		修了式
					春季講習

会長・委員長の声

令和6年度 生徒会長

茶畑 龍玖(江戸川区立篠崎中学校出身)

紅葉川高校では、教育理念である自主自立の精神の下、三大行事や部活動などの学校生活が生徒主体で行われます。また部活動や学校生活でも活発的な人が多く、周りの人から新たな発見や刺激を貰える環境の学校です。そして生徒想いの先生方も多く、生活や勉強で困った時には優しく手を差し伸べてくださるので、安心して高校生活を送れ、進路選択や学校生活の中で様々なチャレンジをすることができます。

紅葉川高校では生徒が主体となって活動することが多いため、生徒同士で揉めたり、活動が上手くいかずに悩んだり、大変な事もたくさんあります。しかし周りの仲間や先生方の支えにより、困難を乗り越えることで、より素晴らしい紅葉川高校になっていきます。

紅葉川高校には自分を成長させる機会や、周囲を盛り上げる機会があります。ぜひ入学生の方々は、紅葉川高校で人生の宝となる素敵な青春を送ってください。

令和5年度 文化祭実行委員長

山春 拓人(江戸川区立南葛西中学校出身)

紅葉川高校の三大行事の一つである紅葉祭(文化祭)は、毎年生徒が主体となり、1から創りあげる伝統行事です。様々な企画に1人1人が一生懸命に取り組み、文化祭期間中は、学校内の雰囲気が普段以上に生き生きしています。令和5年度紅葉祭は前年度までのような制限も無くなり、3年生が食品の出し物をできたこと、また一般公開を行えたことで、多くの外部からのお客様に来ていただくことができ、コロナ禍以前の様な盛況を取り戻しました。全校生徒がコロナ禍以前の紅葉祭を知らないため、準備期間中は手探り状態で大変でしたが、生徒一丸となり新しい伝統を作っていくという思いで、最後までやりきることができました。新入生の皆様、是非私達が創った伝統を引き継ぎ、自分たちの紅葉祭を創ってください。

令和5年度 体育的行事実行委員長

加藤 大輝(江戸川区立篠崎中学校出身)

私は体育的行事実行委員会委員長として、体育祭の運営を行いました。委員長の仕事は重い責任が伴う一方で、とてもやりがいがあり、精神的に成長することができます。私は二年生の時から体育的行事実行委員会に所属していましたが、委員長になった三年生が一番精神的にも肉体的にも大変でした。私が委員長になった時、周りからは不安の声が上がりませんでした。しかし、周りの仲間たちや先生方と協力することで、無事体育祭を終えることができました。終わった後、多くの先生や生徒から、「楽しい体育祭だった」と言われ頑張った分だけ報われたと感じました。紅葉川高校では、たくさんのやりがいを感じる委員会や部活動、行事があります。紅葉川で素晴らしい青春時代を送ってください。

令和5年度 合唱コンクール実行委員長

中野 倫平(江戸川区立葛西第二中学校出身)

合唱コンクール実行委員会は、合唱コンクールの準備や、当日の運営を行う委員会です。紅葉川高校の中で唯一、一・二年生のみで実施する学校行事のため、委員会全員で協力しながら準備を進めていきます。事前準備では、曲決めや機材の貸し出しなどを行い、当日の朝は生徒の誘導、受付を行い、開会してからは司会進行やアナウンスを行います。

合唱コンクールの時期は、放課後、クラスごとに合唱委員を中心に合唱の練習を行います。クラスを一つにまとめるのはとても大変ですが、本番が近づくにつれ、クラスも学年も一丸となって練習し、当日は先生方も生徒も感動できるイベントに毎年なっています。

合唱コンクール実行委員会は、そんなイベントの中心となって運営を行うので、素晴らしい思い出を作ることができます。ぜひ紅葉川高校に入学して、素晴らしい合唱コンクールを創ってください。

紅葉川の部活動



陸上競技部



バドミントン部



男子硬式テニス部



女子硬式テニス部



野球部



サッカー部



男子バスケットボール部



女子バスケットボール部



男子バレーボール部



女子バレーボール部



卓球部



水泳部



柔道部



剣道部



ダンス部



チアリーディング部



書道部



軽音楽部



演劇部



写真部



吹奏楽部



美術部



茶道部



漫画研究部



コンピュータ部



家庭部



メイプル部 (地域奉仕)

部長の声

野球部

部長 井上 煌斗

(江戸川区立南葛西中学校出身)

私たち野球部は「一心不乱」「攻撃野球」をモットーに、目標である甲子園出場を目指し日々練習に励んでいます。苦しい練習もありますが、仲間と共に助け合い、高め合いながら取り組んでいます。部活動だけでなく、勉強や学校生活にも意識を向けて全力で取り組んでいます。また学校説明会などの行事の準備に、積極的に参加し、野球部が学校を引っ張っていく意識で日々生活しています。

さらに野球部では応援されるチームになるために、学校周りの掃除など地域に貢献する活動もしています。

野球部は、先生方や保護者の方、応援してくださっている方々、チームメイトのおかげで野球ができています。大好きな野球ができていくことは、当たり前のことではないことを自覚し、支えてくださっているすべての方々に感謝して、自分たちの野球で恩返しをできるように、精一杯努力します。野球の技術だけではなく、人間性も大きく成長できる部活動です。



サッカー部

部長 藤原 陸斗

(江戸川区立南葛西第二中学校出身)

私たちサッカー部は「応援されるチーム」をモットーに、都大会一回戦突破を目指し日々練習に取り組んでいます。練習は厳しいですが、意見を出しお互いに鼓舞しあって、常に試合を意識して行っています。

サッカー部は、厳しい上下関係が無く、楽しんで部活動を行っています。また、サッカー経験が豊富な先生や、キーパーコーチなどが指導してくださるので、サッカーがうまくなりたい人には大変充実した環境です。

また、学校生活を送るうえで大切な挨拶などは勿論「応援されるチーム」になるために、入学式や卒業式、学校説明会などの学校行事に積極的に参加しています。経験者でも初心者の方でも大歓迎なので、ぜひ紅葉川高校に入学して、サッカー部で共に成長し、一緒に都大会に出場しましょう。



陸上競技部

部長 中村 源

(江戸川区立篠崎中学校出身)

私たち陸上部は、自己ベストの更新や、都大会、関東大会出場など、それぞれの目標を達成するために、楽しみながら日々の練習に取り組んでいます。陸上は個人競技であるため、各自練習内容は異なりますが、練習中は互いに声を掛け、大会では他の部員を全力で応援し、誰かが目標を達成したら、部員みんなで喜ぶなど、部員同士の仲が良い部活です。近年では100m、800m、走高跳、やり投、砲丸投、4×100mリレー、4×400mリレーなど、男女共に数多くの種目で都大会に出場し、走高跳、やり投、5000mで入賞を果たしています。

紅葉川高校は練習環境が大変整っている学校です。学校近くに競技場があるので、普段から大会を意識して練習することができ、葛西臨海公園でジョギングをすることもできます。校内のトレーニングルームも、トレーニングマシンが充実しています。

紅葉川高校の陸上競技部で過ごす三年間は、とても楽しく、充実したものです。陸上競技部に加入される新入生の方を、心よりお待ちしております。



チアリーディング部

部長 ディア・スカル・ブンバユン

(江戸川区立小岩第四中学校出身)

私たちチアリーディング部は、年に三回ある校内での公演や、外部の公演に向けて日々活動しています。先輩後輩関係なく仲が良く、互いに切磋琢磨している部活動です。チア部では経験者の顧問の先生と、外部指導員の先生が指導してくださるので、チアリーディングを全力で頑張りたい人には大変充実した環境です。

またチアリーディング部に入部すると、チャレンジ精神が養われ、部活動だけでなく学校生活全体でリーダーシップを発揮する場面が増えます。部活動をする中で苦しいことや、挫けそうになることもありますが、共に頑張る仲間がいてくれることで、何度も挑戦することが出来ます。

紅葉川高校のチアリーディング部は、技術だけでなく、人間性も大きく成長できる部活動です。ぜひチアリーディング部に入って、一緒に青春の汗を流しましょう。



吹奏楽部

部長 島津 亜蓮

(江戸川区立葛西第二中学校出身)

私たち吹奏楽部は、東京都高等学校吹奏楽コンクールや、東京都高等学校アンサンブルコンテストで金賞を取ることを目標に、毎日楽しく活動しています。

吹奏楽部では、吹奏楽コンクールやアンサンブルコンテストの他にも、体育祭の行進曲演奏や文化祭でのコンサート、入学式、卒業式での入退場時の演奏、野球部の応援など、学校生活を送るうえで、吹奏楽部でしかない特別な体験ができます。夏休みには部員全員で合宿にも行きます。朝から晩まで仲間たちと一緒に練習をすることができるので、先輩後輩関係なく仲を深めることができます。

吹奏楽部は部員全員の息が合わないと上達しません。そのため私たちは「部員同士の仲が良いこと」をとても大切にしている、活動中に笑顔が絶えることはありません。

紅葉川高校に入学したらぜひ吹奏楽部に入部して、私たちと一緒に部活も学校生活も盛り上げていきましょう。



演劇部

部長 手塚 千裕

(葛飾区立奥戸中学校出身)

私たち演劇部は、楽しく充実した練習を大事に、人々に感動を与えられるお芝居作りを目標として、日々活動しています。

「自分らしさ」や「劇を通して伝えたいこと」を表現するために、基本の練習(身体ほぐしや発声)に加え、台本作成や動きの付け方、ショーでやるダンスや殺陣の考案、音響・照明の工夫や小道具の作成など、たくさんの分野にチャレンジできるのが、私たちの部活の良いところです。

経験者・初心者関係なく、お互いにコミュニケーションを大事にし、支え合いながらお芝居を作成するので、部員同士の仲も深まり、和気あいあいとしながら活動に取り組んでいます。

青春の詰まった三年間の高校生活を、ぜひ紅葉川高校演劇部で共に過ごしてみませんか？

たくさんの可能性を秘めたみなさんが、紅葉川高校に入学されるのを楽しみにしています。



左ページの部活動の写真は写真部が協力してくれました。
表紙の写真や学校の施設の写真も、写真部が撮影しています😊

